

駆動・フレーム班 @OB報告会

早稲田大学宇宙航空研究会 副幹事長
鳥人間プロジェクト31代駆動・フレーム班長
杉山 拓弥

目次

- ▶ 現在の駆動・フレーム班
- ▶ 前年度からの改良予定点
- ▶ 今後の予定

現在の駆動・フレーム班

- ▶ 31代：3名（早稲田機械航空2名
日本女子史学1名 ）
- ▶ 32代：5名（早稲田応用化学2名
早稲田社会環境2名
早稲田基幹理工1名 ）
- ▶ 計8名
- ▶ 現在は2015年度機体のフレーム接着の最中

前年度からの改善予定点 全体的な観点から

- ▶ 前々年度機体 “Sky Scraper” から前年度機体 “Cutty Sark” の際
 - 部品等に関してSSよりも精錬化
 - (具体的には)
 - 桁取付け部
 - テンショナー など
- ▶ → '15年度機体は全体的に大幅な改善は行わず
- ▶ → Cutty Sarkとの互換性

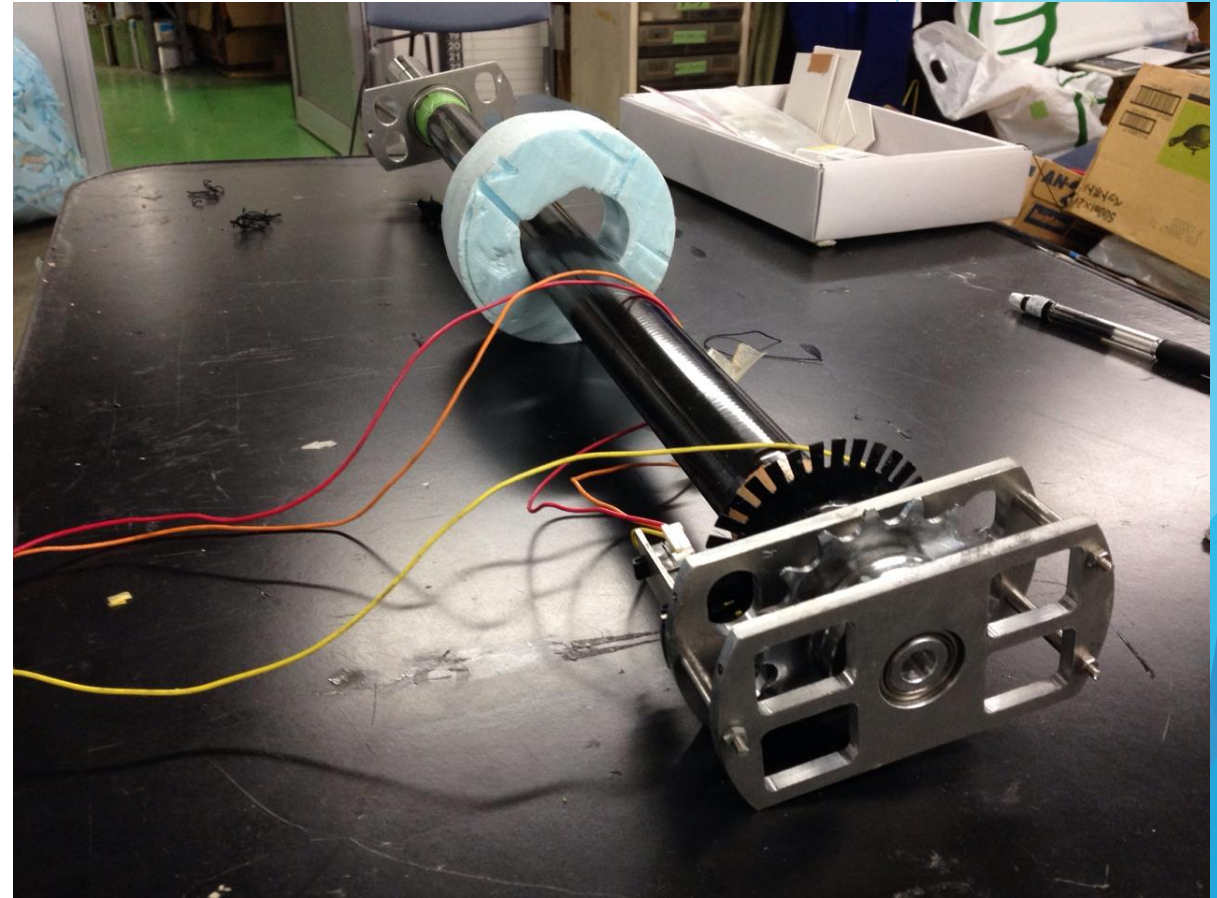
前年度からの改善点 部品関連

- ▶ 主桁取付け部
 - フロントマウントは変えず
 - リアマウントは変更
 - ヨー剛性弱いためフロントマウントと同様の構成に
 - (二点固定の形式に)
- ▶ 尾翼取付け部
 - 設計主任の吉田が設計
 - 尾翼取り付け担当が吉田のため



前年度からの改善点 駆動部周り

- ▶ 上駆動部
 - 本年度も工作実験室に依頼加工
 - ハウジング3枚と軸1本
- ▶ ねじ切り深さの増加など
- ▶ Cutty Sarkとの互換性実装(の予定)



前年度からの改善点 桁関連

- ▶ かんざし
 - Cutty Sarkは全てスリーホープに依頼
 - '15年度機体は中央翼-内翼のかんざし以外自作
 - ひのきを使用予定
 - 軽量化を目指す



今後の予定（概略）

- ▶ (現在)
 - フレーム接着の最中, 1週間程で完成予定
- ▶ 11月
 - 翼桁到着(予定), かんざし, 荷重試験準備
- ▶ 12月
 - 作業場引越し, 荷重試験準備, 駆動部相談
- ▶ 1月
 - 荷重試験準備
- ▶ 2月
 - 駆動部製作, 椅子など
- ▶ 3月
 - 回転試験, ロールアウト

ご清聴ありがとうございました